

地方CR活動

三重県協会

高齢者支援団体に寄付しました

三重県協会（会長：藤賀巨史・第一生命三重支社長）は、9月17日、会員会社の職員から寄せられた善意の募金を原資として、「高齢者地域見守り隊」へ寄付を行いました。

贈呈式では、藤賀会長から「会員各社の職員一人一人の思いがこもっています。暮らし良い地域づくりに役立てていただければ」と目録が手渡されました。これに対し伊藤代表からは「高齢者がだまされないよう20数名で年金支給日に啓発活動しています。寄付金は有効に活用させていただきます」と謝辞が述べられました。

また、寄付先を推薦下さった三重県社会福祉協議会の井村会長からは「シーズとニーズのマッチング事業が社協の役割だと思っています。ありがとうございます」とお話があり、当協会に対し感謝状が贈られました。

当協会は、今後も地域社会への貢献活動に積極的に取り組んでいきます。

